

A0876 東武1700型 DRC 晩年 6両セット

予価:29,800円(税別)

JANコード:140383 カートン内入数:12

A0877 東武1720型 DRC 最終編成 登場時 6両セット

予価:29,800円(税別)

JANコード:140390 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

東武1700型は昭和31年から昭和32年にかけて12両が製造された特急型車両です。当初は2両編成、貫通型前面を持つ外観を持ち、旧世代の特急型である5700系と共に浅草-日光・鬼怒川温泉への特急として活躍しました。昭和46~47年、1720型と同様の車体を新造し、そこに1700型の制御装置・補助機器・台車などを移し替える形で、1700型DRC×2編成に生まれ変わりました。その後は1720型と共に「けごん」「きぬ」などの特急列車として活躍し、乗り心地の良い台車への換装などを受けながら、平成3年に引退しました。最終編成である1781号編成は1720型の中でも特異な外観を持つ編成として知られ、スカートにスリットが開けられた他、運転室屋根上には客室からの冷気を運転室に引き込む為の風道が取り付けられましたが、この風道は後にクーラーに変更されました。

商品概要

・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
・東武デラックスロマンスカー・DRCのバリエーションモデル
・ヘッドライト、テールライト、ヘッドマーク点灯
・フライホイール付動カユニット搭載

ベージュとマルーンの東武特急色



- 1700型DRC晩年の姿
- 側面ナンバーはマルーンの一段表記
- 先頭車床下にATS車上子を取付

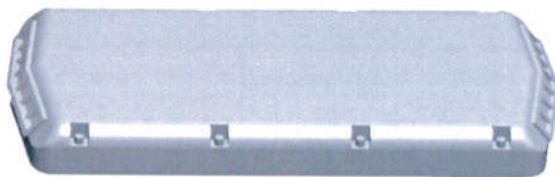
複雑な車歴を辿った1700型の最晩年の姿を再現!

東武鉄道商品化許諾済

編成図 A0876



運転席屋根に風導装置付



- 1720型最終編成の特長である運転室屋根の風導装置を新規作成
- スカートのスリットは印刷で再現
- 先頭車床下にATS車上子を取付

東武鉄道商品化許諾済

1720型一族の中で最もユニークな外観の編成!

編成図 A0877



オプション

幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロプラ自連・灰:F0004

付属品

シール